



~ひとみキラキラ 本にどきどき~  
**SDGs特集の本を借りて  
長与町オリジナルトイレットペーパーを  
ゲットしよう！！**

5月11日まで、子どもの読書週間の催しがあります。  
中学生のみなさんは、スタンプラリーに参加できます。  
(高校生のみなさん、ごめんなさい♪)  
この機会にぜひ、図書館へ足を運んでくださいね。

~スタンプラリーについて~

5月11日までに「みんなで知ろう SDGs」特集の本を3回借りたら、長与町オリジナルトイレットペーパーをプレゼントします。本をかりるときにスタンプカードをわたしますので、スタンプを3つ集めてください。

ただし、スタンプは1日に1つです。

参加対象は、中学生までです。

## 新着図書

<YA・小説>  
**『タブレット・チルドレン』**

村上 しいこ／作  
かわい ちひろ／絵・漫画  
さ・え・ら書房

<YA・小説>  
**『香君 上・下』**

上橋 菜穂子／著  
文藝春秋

<YA・小説>  
**『5分後に犯人に迫る  
ラスト』**

エブリスタ／編  
河出書房新社

<YA・学習>  
**『高校の勉強のトリセツ』**

船登 惠希、山下 佳祐／著  
伊藤 ささみ／マンガ 学研プラス

<一般・小説>  
**『レジェンドアニメ！』**

辻村 深月／著  
マガジンハウス

<YA・小説>  
**『スネークダンス』**

佐藤 まどか／作  
小学館

<YA・小説>  
**『サムデイ』**

デイヴィッド・レヴィサン／作  
三辺 律子／訳 小峰書店

<YA・社会>  
**『少年のための少年法  
入門』**

山下 敏雅、牧田 史、西野 優花／  
監修 旬報社

<YA・料理>  
**『生き抜くためのごはん  
の作り方』**

河出書房新社／編  
有賀 薫ほか／著 河出書房新社

<一般・小説>  
**『おしゃべりな部屋』**

川村 元気、近藤 麻理恵／著  
中央公論新社

図書館  
カレンダー

この印が休みの日です

### 5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

### 6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

開館時間 10時～18時



図書館の中はマスク着用で  
お願いします。

## 今月の特集コーナー

＜児童書テーマ＞「お金と経済について学ぼう」

### 『学校では教えてくれない稼ぐ力の身につけ方』

(小幡 和輝／著 若林 杏樹／マンガ 小学館)

AIに仕事を奪われる？就職した会社が倒産！セクハラ・パワハラ・リストラ!!などの将来の不安をなくすためには、起業という方法もあります。それを教ってくれるのは、10年間の不登校と18歳での起業経験を持つ会社社長です。



＜一般書テーマ＞「緑の力で心を潤そう」

### 『オリーブのすごい力』

(小豆島ヘルシーランド株式会社／編著 小豆島ヘルシーランド)

長与町では、オリーブの栽培が盛んに行われています。このように長与町とオリーブはとても縁が深いのですが、みなさんはオリーブについてどれくらい知っていますか？樹齢3000年という木があるほど長寿だということ、実だけでなく葉や幹も加工し商品化されていることなど、目から鱗が落ちる情報満載です。

## はっさくさんの本棚



＜このコーナーの主>  
ミックンのおじいちゃん  
はっさくさん

今月は「教科書」をテーマに、はっさくさんがブックトークをします。

わしは子どものころ学校で教科書をもらうと、うれしくてその日のうちに全部読んでしまうくらい、教科書が好きだったんだよ。大人になって教科書がなくなり寂しく感じておったところ、こんな本をみつけたんじゅ。『いつの間に?!ココまで変わった学校の教科書』は、昭和・平成と現在の教科書を比較しておるのじゅが、みんなの教科書は、わしの子どものころに比べて大きさも内容もずいぶんと違うのう。でも、80年以上変わっていないものもあるぞ。それは文字じゅ！まるで手書きのような書体は、見やすくていいのう。

しかし時代が変わると、教科書の内容まで変わってしまうとは！わしが学んだことは、無駄になてしまうのじゅろうか…。と思っていたら、こんな本があったぞ。『人生に必要な教養は中学校教科書すべて身につく』には、テレビなどでニュースの解説をしている池上彰さんが、教科書を読んで「へえ、なんだ」と気づかされたことがあったと書かれておる。この本でわしは、電子マネーの仕組みが教科書に書かれておること初めて知ったぞ。生活に役立つ知識が教科書からたくさん学べるようじゅのう。

池上さんは「地理は世界を理解するための基礎知識」と述べているが『旅がもっと面白くなる地理の教科書』を読むと、旅先のことに関心がわいてきて、より深く旅を楽しめそうじゅ。例えば、なぜペンギンは寒い地域に住んでおるのじゅろうか？ペンギンは1日に5~10kgも食べるほど大食いな生き物じゅ。寒い地域にそれほど多くのエサはあるのじゅろうか？この謎も地理の教科書を読めば解けるかもしれんぞ。

教科書の魅力を、もっと探してみないかい。

【「はっさくさんの本棚」で紹介された本は全て長与町図書館で借りられます】

『いつの間に?!ココまで変わった学校の教科書』(コンデックス情報研究所／編著 成美堂出版)  
『人生に必要な教養は中学校教科書すべて身につく』(池上 彰、佐藤 優／著 中央公論新社)  
『旅がもっと面白くなる地理の教科書』(松本 穂高／著 ベレ出版)